

特集

学ぶ力と生きる力をはぐくむ奈良!

一生役に立つ本人のための教育を!!

県では、「第2期奈良県教育振興大綱」を策定し、さまざまな学びの場での教育の振興を積極的に進めています。

就学前から学齢期、大学等、社会人・シニアといった各ライフステージにおける教育を切れ目なくつなげ、一人ひとりの「学ぶ力」と「生きる力」をはぐくむ「本人のための教育」を目指します。



学ぶ力をはぐくむ!

学びの楽しさを知る

学ぶとは、知識を得て活用することです。これは生涯続くことで、知識の活用方法を身に付けることは一生の財産になります。



学び続ける習慣・ものごとの整理整頓をつける

自発的に学ぶ習慣や、知的探究心を持ち続ければ、人生は豊かになります。ものごとと時間の整理整頓も学びに役立ちます。



ものの見方・理解の仕方を学ぶ

ひとつのことをいろいろな面から見る習慣や力を付けて、さまざまな考え方の人々を理解することは、実りある人生につながります。



生きる力をはぐくむ!

成長段階に応じて「生きる力」をはぐくむ

自尊心や利他心は人生のすべての段階で重要な心のありようで、幼少期から成長段階に応じてはぐくむことが大切です。



人との良い関係をつくる力をはぐくむ

異なる意見と折り合いをつける力は生きていくために必須で、多くの人と出会い、コミュニケーション力を育てるこも重要です。

リーダーシップ・地域に貢献する力をはぐくむ

他者や社会に貢献しようとする心と力を持つことで、自らの存在意義が深まり、自他に優しく寛容な心で人生が前向きになります。

教育振興大綱とは?

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」(昭和31年法律第162号)が平成27年に改正施行され、**教育の振興に関する総合的な方針である「教育振興大綱」を地方公共団体の長が定めること**されました。

奈良県では教育のあり方への学びを深くし、奈良県の教育をより良きものにしたいとの願いを込めて「第2期奈良県教育振興大綱」を令和3年3月に策定しました。

学ぶ力と生きる力をはぐくむための5つのテーマ

1 こころと身体を子どもの成長に合わせてはぐくむ

- 就学前教育の充実



- 「幼児向け運動・スポーツプログラム」の活用



- 「気づきのこども食堂」の展開



- 体力の向上と運動習慣の定着



2 学ぶ力、考える力、探究する力をはぐくむ

- アクティブ・ラーニングの実践
(「主体的・対話的で深い学び」の実現)



- 教職員の資質向上



- ICTを活用した教育の推進



- 学校における働き方改革の推進

3 働く意欲と働く力をはぐくむ

- キャリア教育の推進



- 職場体験・インターンシップの充実



- 社会に役立つ実学教育の推進



特集

県民ニュース

奈良を知ろう

暮らしに役立つ

お知らせ

4 地域と協働して活躍する人を育てる

●地域との連携・協働推進

●地域社会に貢献する人材の育成

●郷土への誇りと愛着を深める取り組みの推進

●スポーツ・文化活動の推進



5 地域で個性が輝く環境と仕組みをつくる

●学校教育における人権教育の推進

●いじめ防止、不登校・ひきこもり対策

●特別支援教育の推進



➤➤➤ さまざまな取り組みが進んでいます!

「はばたきの詩」の発行



令和3年
奈良県版就学前
教育プログラム
「はばたくなら」啓発誌

詳しくはこちら▶



県立大学の充実



令和2年
「コモンズ棟」竣工
令和4年4月
県立大学附属高校
開校

実学教育の推進



なら食と農の
魅力創造国際大学校
(NAFIC)
の教育の更なる充実



令和3年
奈良県フォレスター
アカデミーの運営

